

南からの風が、笑顔運ぶ♪



みなみ し みず がわ
南清水川水利組合活動組織

10月下旬、南町の県道73号線沿い一帯にコスモスが咲き誇り、道行く人々を楽しませました。このコスモスは、南清水川水利組合活動組織の皆さんが、南町の住民などと一緒に種をまいたもの。97人の組合員からなる同組織は、農村環境の向上を目指す「水土里サークル活動」の一環として、稲刈りを終えた水田でのコスモス観賞会のほか、農地や農道などの草刈りや補修作業、遊休農地でのソバの栽培なども行っています。田園風景一帯に広がるコスモス園は町内外で話題を呼び、今では秋の名所としてすっかり定着。昨年からは、コスモス園に地域の人たちがユニークなかかしを作って持ち寄る「かかし祭り」を企画し、楽しく地域活動に参加できる取り組みも始めています。住民と一体となって環境保全に取り組み鹿屋を盛り上げる、同組織の活動から今後も目が離せません。



10月27日の「かかし祭り」では、コスモス園の中で田の神舞の奉納やかかしコンテスト等があり、町内外から多くの人が訪れた。

CONTENTS / 目次

広報かのや No.334 December 2019

- 04 令和元年度 鹿屋市表彰
- 06 特集 「ステップアップ!大掃除」
- 10 温故写新/カノヤタイムトラベル
- 11 夢のかけはし「内村 香菜さん」
- 12 教えて! 農家民宿の魅力
- 14 輝北ふれあいセンター「やすらぎ」で新たな出発!
- 16 みんなの Hot News
- 19 知って役立つ情報掲示板
- 22 すこやか直幸便/
休日救急当番医・歯科休日急患在宅医

- 23 輝け! ジュウダイ/おしごとの時間
- 24 市民のひろば
- 25 みんなのフォトネタ
- 26 かのやんよかもん
- 28 プレゼント・映画情報

今月のカバー



冬至は「柚子湯」

今年の冬至は12月22日。1年で最も日照時間が短い冬至の日には柚子湯に入る習慣があります。柚子を入れるのは、冬至を「湯治」とかけて、「融通」が利くようにとの意味があります。柚子湯には風邪予防の効果もあるので、これから寒さが増してくるこの時期にぴったりです。